

月 別 売 上 表 (実績のみ記載)

6 か 月 比 較

新型コロナウイルス感染症により売上高に影響を受けた時期：① 令和 年 月 ～

※ 原則として ① には、令和2年2月以降を指定してください。

○ 最近1～6か月の売上高と平成31年1月から上記 ① の前月までのすべての月の売上高を記載してください。

最近1か月とは、申請月の前月(前月の売上高が未確定の場合は 前々月)

(注) 確定していない見込み金額は記載しないでください。

○ 売上高が「0円」の月は「0」と記載してください。

(注) 開業前等で、事業実績が無い場合は「空欄」のままにしてください。

	平成31年 (令和元年) 【実績】	令和2年 【実績】	令和3年 【実績】	令和4年 【実績】	令和5年 【実績】	令和6年 【実績】
1 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
3 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
4 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
5 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
6 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
7 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
8 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
9 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
10 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
11 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
12 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円

■認定後、申請内容と異なる事実が判明した場合には、認定書が無効になる場合があります。

上記、各項目に記載の金額は、当社の売上高と相違ありません。

令和 年 月 日

法人名又は屋号

代表者

《月別売上表 および 計算書記載例》 6か月比較

原則として、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前と最近6か月の売上高を比較します。

前提条件

- ・平成31年1月以前から事業を開始の企業
- ・申請月は令和4年10月 最近1か月の実績は前月の9月⑥まで確定
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた時期：① 令和3年7月から

月別売上表 (実績のみ記載) 6か月比較

新型コロナウイルス感染症により売上高に影響を受けた時期：① 令和3年7月～

○ 最近1～6か月の売上高と平成31年1月から上記①の前月までのすべての月の売上高を記載してください。

	平成31年 (令和元年)	【実績】	令和2年	【実績】	令和3年	【実績】	令和4年	【実績】
1月	1,400	千円	1,000	千円	900	千円	比較	千円
2月	1,600	千円	1,900	千円	1,100	千円	比較	千円
3月	2,000	千円	1,800	千円	100	千円	不可	千円
4月	1,750	千円	1,660	千円	① 1,500	千円	① 550	千円
5月	1,300	千円	1,260	千円	② 1,100	千円	② 1,100	千円
6月	1,460	千円	1,400	千円	③ 1,350	千円	③ 1,250	千円
7月	1,700	千円	④ 1,500	千円	① 1,350	千円	④ 1,000	千円
8月	1,800	千円	⑤ 1,600	千円	比較	千円	⑤ 700	千円
9月	2,000	千円	⑥ 1,500	千円	比較	千円	⑥ 1,400	千円
10月	2,500	千円	⑦ 1,700	千円	比較	千円		千円
11月	1,800	千円	⑧ 1,500	千円	不可	千円		千円
12月	1,500	千円	1,350	千円		千円		千円

(添付書類) 計算書

中小企業信用保険法第2条(第5項第4号)

認定申請にかかる別紙計算書

①比較期間 ②最近1か月の売上高

6 か月比較 令和4年9月

1. 最近1か月間の売上高について

(1) 最近 6 か月間及び対応する前年等 6 か月の平均売上高について

前年等(注) 6 か月	最近 6 か月
令和3年4月 ① 1,500 千円	令和4年4月 ① 550 千円
令和3年5月 ② 1,100 千円	令和4年5月 ② 1,100 千円
令和3年6月 ③ 1,350 千円	令和4年6月 ③ 1,250 千円
令和2年7月 ④ 1,500 千円	令和4年7月 ④ 1,000 千円
令和2年8月 ⑤ 1,600 千円	令和4年8月 ⑤ 700 千円
令和2年9月 ⑥ 1,500 千円	令和4年9月 ⑥ 1,400 千円
前年等 6 か月の合計 8,550 千円	最近 6 か月の合計 6,000 千円
前年等 6 か月の平均 1,425 千円	最近 6 か月の平均 1,000 千円
	【A】

(注) 前年等とは、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期を指します。

(2) 減少率について(実績)

$$(B - A) \div B \times 100 = 29.8 \% \geq 20\% \text{ 基準適合}$$

2. 1の期間後2か月間の見込み売上高について

(1) 1の(1)の期間後2か月間の見込み売上高等

今後2か月の 売上高等(見込み)	令和4年10月	令和4年11月
	800 千円	800 千円
上記2か月間の合計金額	1,200 千円	【C】

(2) 上記の期間に対応する前年等(注)2か月間の売上高等について

前年等2か月の 売上高等(実績)	令和2年10月	令和2年11月
	⑦ 1,700 千円	⑧ 1,500 千円
上記2か月間の合計金額	3,200 千円	【D】

(3) 減少率について(見込み)

$$A+C = 2,200 \text{ 千円} \quad B+D = 4,625 \text{ 千円}$$

$$\{(B+D) - (A+C)\} \div (B+D) \times 100 = 52.4 \% \geq 20\% \text{ 基準適合}$$

3. 認定申請の可否について

判定

認定申請可